2022年度 第三四半期 報告

安平町地域おこし協力隊
早川　大輝

あそび学び挑戦

びら教育プラン

ABIRA
EDUCATION
PLAN

2022年度 第三四半期 報告

1. 3期_終了報告

2. 4期_方針・メンバー

3. 4期_アクション

4. 4期_その他Topics

※3期：08月~11月（11/27：発表会）
※4期：12月~03月（03/19：発表会）

© FoundingBase

Q 「あびら教育プラン」ってなんで必要なの？

A 不確実な世の中に対し、子どもたちが自分で未来を構想し、自分を信じて行動できる力をつけるため

© FoundingBase

あびら教育プラン

遊育

あそぶ(準備期)

対象：幼児～小学校高学年

・好奇心や感性を育む。
・挑戦の土壌をつくる。

© FoundingBase

あびらぼ(公営塾)

学び、拡げる(拡大期)

対象：小学校5年～中学生

・視野を拡大する。
・挑戦の方法を知る。

ワクワク研究所

挑戦する(実践期)

対象：小学校5年～中学生

・自分でテーマを設定する。
・自らの意思で挑戦する。

ABIRA Talks

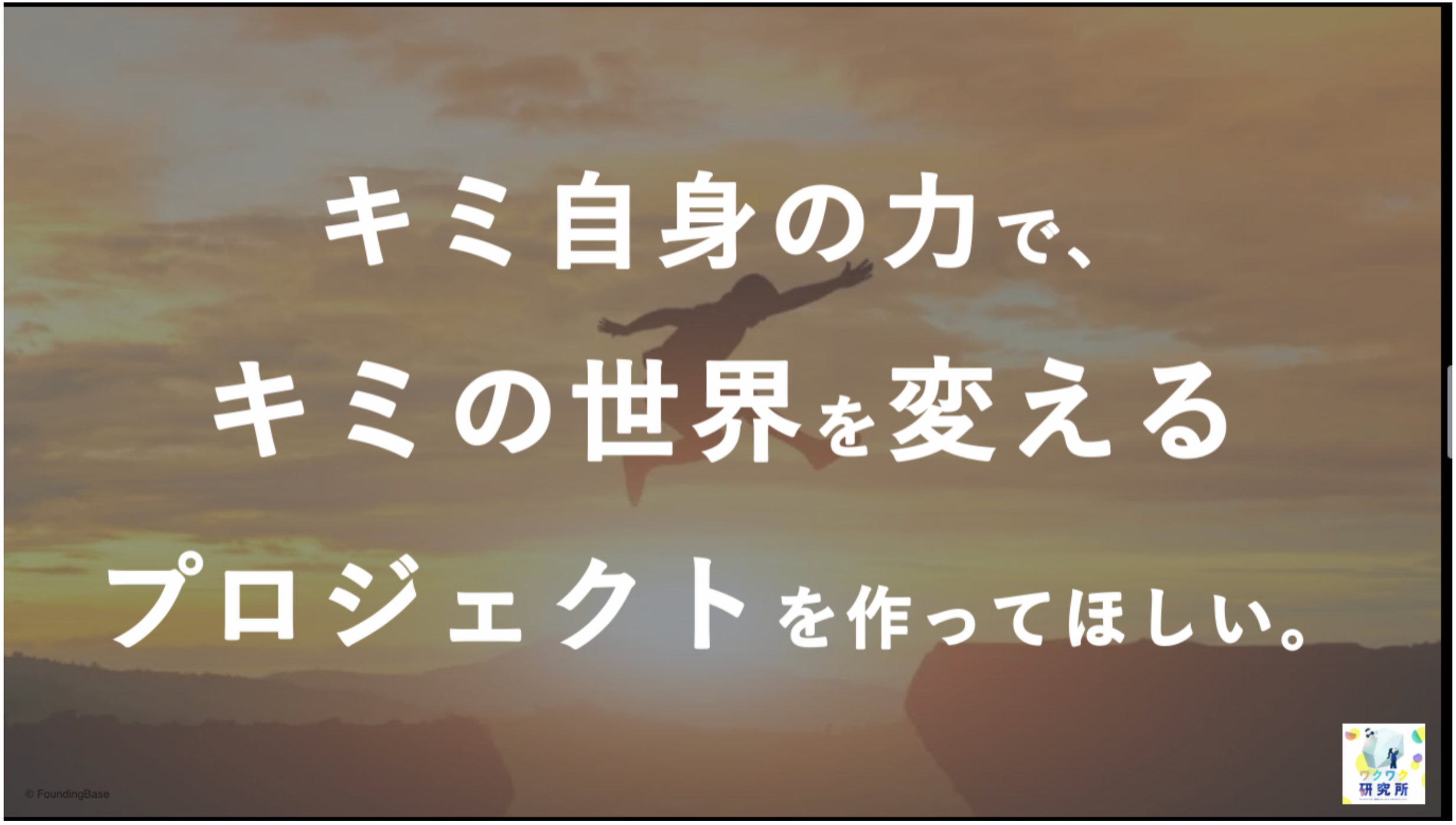
挑戦プラットフォーム

対象：小学生～大人

挑戦プロジェクトを地域に発表して資金や仲間を募るプレゼン大会

© FoundingBase

© FoundingBase



© FoundingBase

理想の1日inマイクラ

逃走中in早来小学校

絵で自分の想いを伝える

初投稿の"ゆっくり実況者"がある条例に物申す

大豆から俺の醤油を作ってやる！

マイクラアート

「ゲーム」に関する授業作成

紙切り裂いてたら顔になったので、切り絵に挑戦してみた

マイクラでガンケ山を作ってみた！

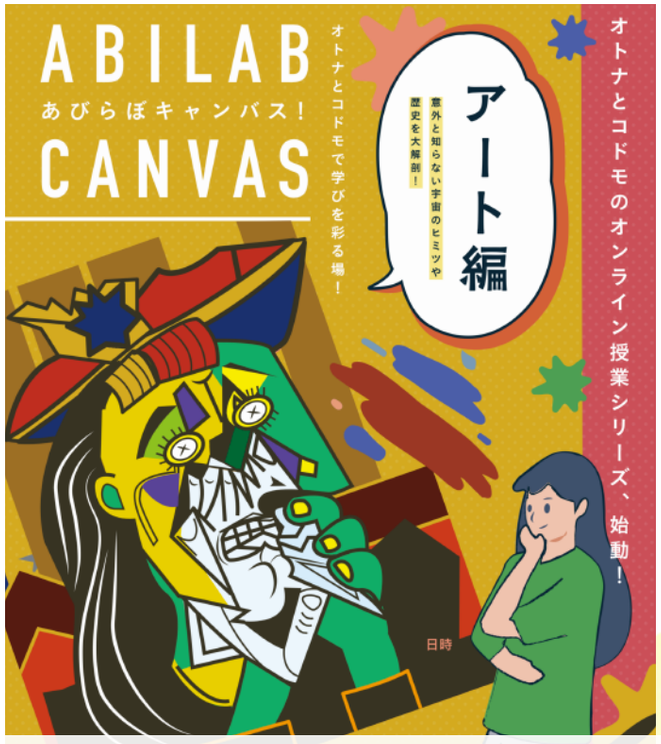
© FoundingBase

■ 3期(08月~11月)_終了報告_プロセス

Update "Freedom"

「逃走中」実施のため、施設使用許可証を提出

旧早来小学校で逃走中の実施



■プロジェクトを通して

絵についての考えが深まった（ピカソのキュビズムなど）。

ABILAB CANVASから着想を得て自身のプロジェクトに反映

© FoundingBase

町長・教育長が発表会に参列
マイクラでガンケ山再現PJの影響で、初めて足を運ぶ

「なんかできるかもしれないと思った」

保護者コメント（抜粋）

Q.お子様の変化は感じられましたか？

・まだ特別な変化は見られませんが、
ニュース・新聞を見るようになった気がします。

・作品を作り上げようという気概を感じました。

・今のプロジェクトを進めながら、
次は何をしようかといろいろと考えていた。

・自分で考えて、準備をしていたこと。

Q 「あびら教育プラン」ってなんで必要なの？

A 不確実な世の中に対し、子どもたちが自分で未来を構想し、自分を信じて行動できる力をつけるため

© FoundingBase

方針

より多様なプロジェクトが生まれるようにする。

メンバー

「あびらぼ」からの流入

・全11名の参加（過去最多）

→新規4名 / 継続7名

→追分小5名 / 追分中1名 / 早来小2名 / 早来中3名

© FoundingBase

理想の1日inマイクラ

逃走中in早来小学校

絵で自分の想いを伝える

初投稿の"ゆっくり実況者"がある条例に物申す

大豆から俺の醤油を作ってやる！

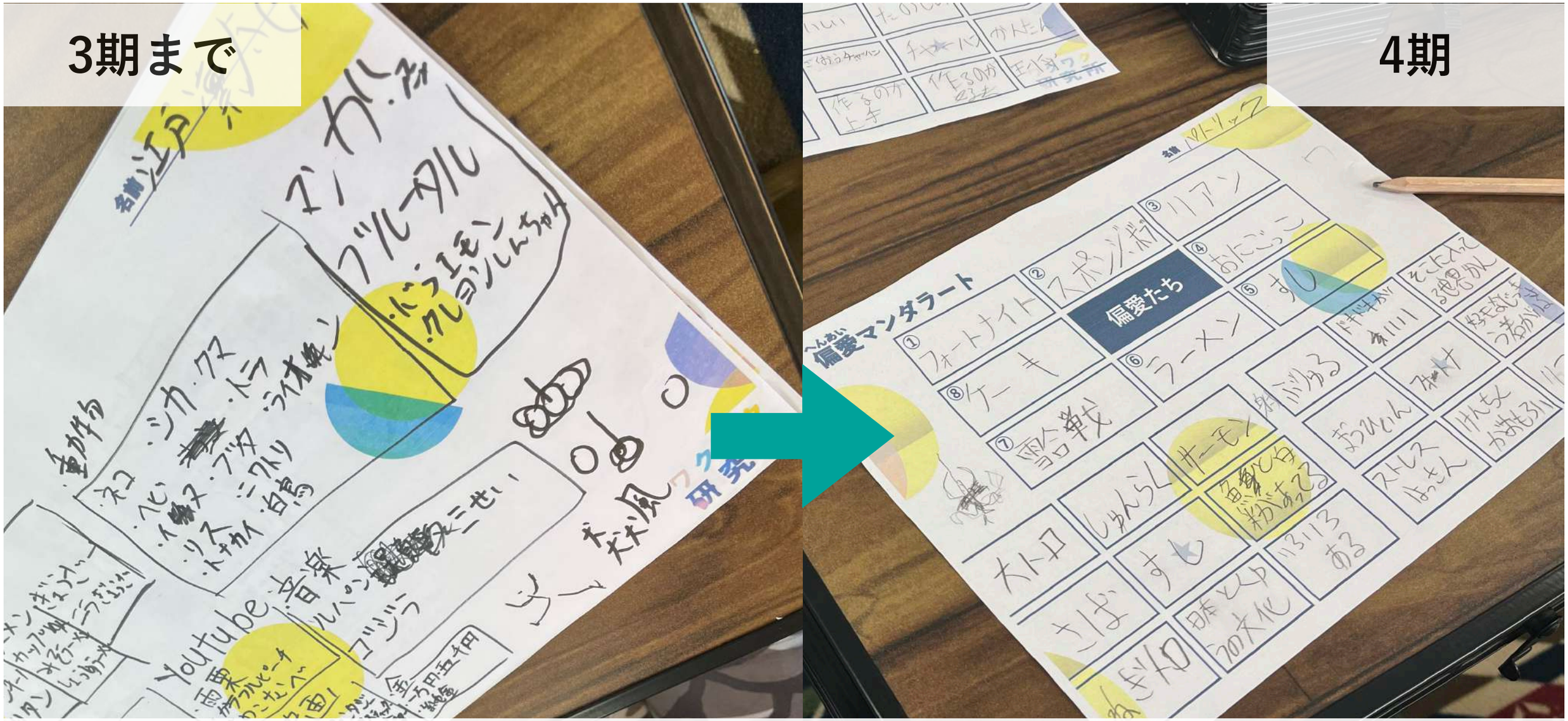
マイクラアート

「ゲーム」に関する授業作成

紙切り裂いてたら顔になったので、切り絵に挑戦してみた

マイクラでガンケ山を作ってみた！

© FoundingBase



「好きなもの」のどんなところに惹かれるのか？を思考させるワークの導入

「好きなものを無限に書くだけ」からの脱却。
少しだけ自分のことを考える「分析」が入る。

© FoundingBase

プロジェクト妄想お助け隊

思考の枠を広げるためのツールをいくつか導入。

スタッフと子どもの対話から生まれるもののみに頼らなくても良い。
プロジェクトを生み出す「辛い」場面に「楽しさ」を見出せる装置。

© FoundingBase

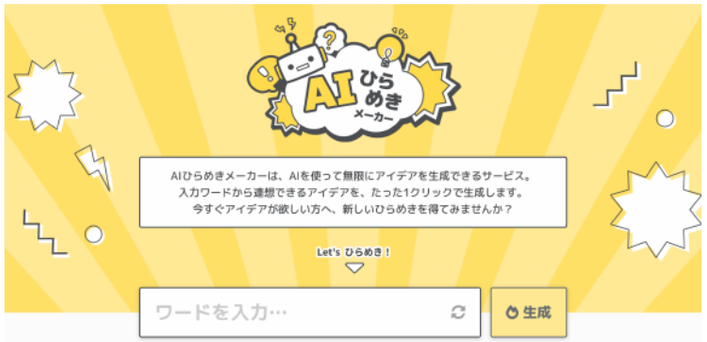
プロジェクト組成

①互いを知る

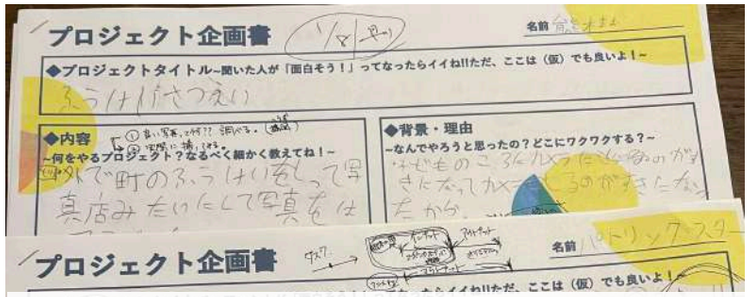
お気に入り写真ワーク

偏愛マンダラート

②タネをつくる



③タネを膨らませる



企画書

スタッフと相談

スタッフが伴走し続けなくてはいけないPJ組成期から
脱却できる兆しが見えてきた。

© FoundingBase

遊育・あびらぼとの循環

・「100m以上飛ぶロケットをつくりたい」

：前年度のあびらぼ宇宙編でのロケット実験を経て

・「オリジナルチャーハンを振る舞いたい」

：遊育クリスマスマルシェでの出店を経て

© FoundingBase

あそび学び挑戦

びら教育プラン

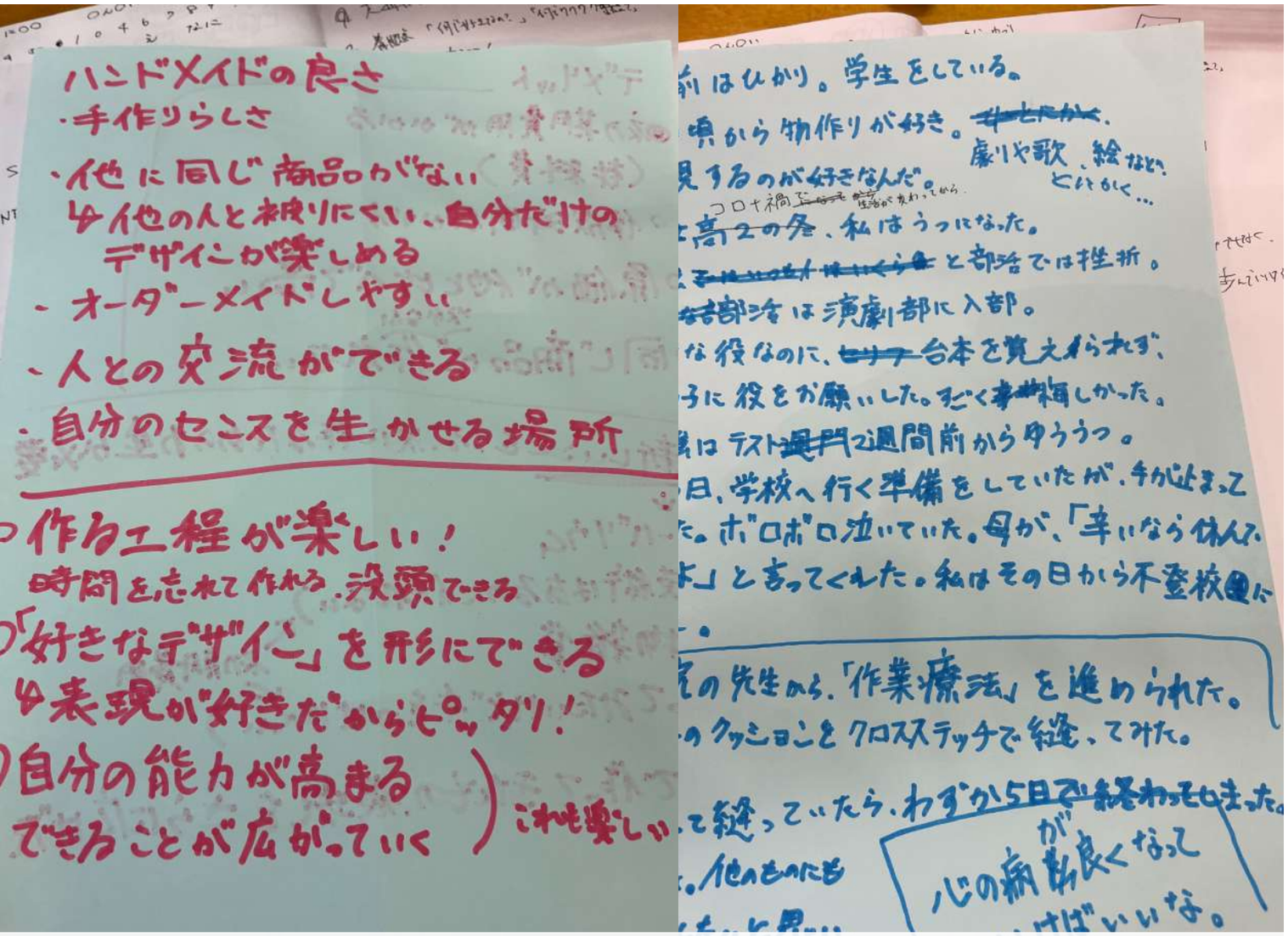
ABIRA EDUCATION PLAN

ABIRA TALKS

2022年度 第三四半期 報告

1. 第5回の実施報告（12/18）

© FoundingBase



高校生「ABIRA Talksに出てみたい…!」打診

自信をなくし、高校を不登校になる。

▼

「ENTRANCE行ってみたら」に従って

顔を出すようになる。

▼

ENTRANCEメンバーと頻繁に話すも

「自信ない」が口癖。

▼

「みんなが挑戦している姿かっこいい」

と思うようになる。

▼

遊育ぷれいばでイメージが広がり、

早川への打診に至る。

第二四半期の間に打診あり。

© FoundingBase

■ 第5回の実施報告（12/18）

渡辺ひかりさん / 目標¥11,730
「ハンドメイドワークショップを開催したい！」

オンライン・オフライン合わせて約30名のサポーター
あびら教育プランに初めて関わってくれた方も。

過去最高額（¥16,500）で目標達成。応援の可視化。

© FoundingBase

1/28（土）にワークショップを実施予定。

© FoundingBase